

肺炎球菌は肺炎の原因となる細菌として最も重要なものです。
肺炎球菌には90種類以上の型がありますが、ワクチンで大部分が予防できます。
2種類のタイプがあり、それぞれの特徴があります。

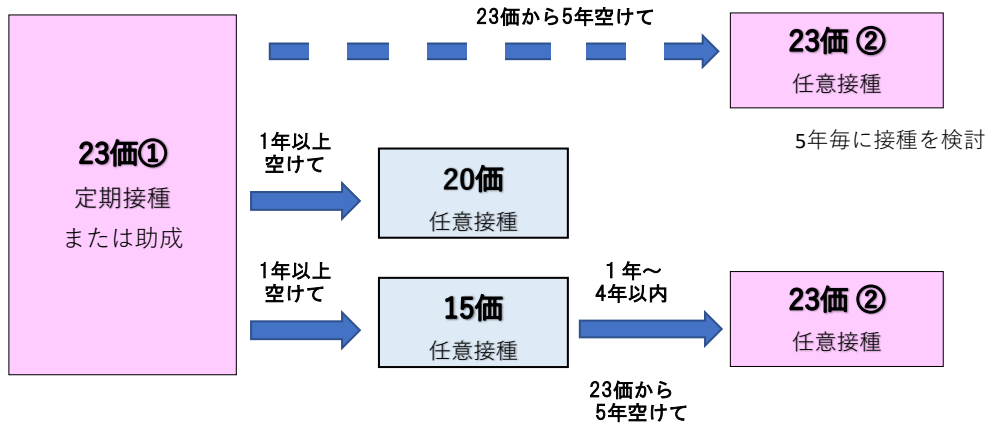
23価肺炎球菌ワクチン (ニューモバックス)	15価肺炎球菌ワクチン (バクニューバンス) 20価肺炎球菌ワクチン (プレベナー20)
<ul style="list-style-type: none"> ● 23種類の型に対応 (約1/2をカバー) ● 定期接種として接種することができる ※23価を接種したことがない方のみ (定期接種対象者以外は任意接種となる) ● 免疫記憶は付きにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 15種類(20種類)の型に対応 (約1/3~1/2をカバー) ● 定期接種としては接種できない 65歳以上及び肺炎球菌罹患リスクのある方に任意接種できる ● 免疫記憶が付きやすい
<ul style="list-style-type: none"> ● 定期接種/助成の場合市町村規定料金 (名古屋市4,000円) ● 任意接種 8,800円 	<ul style="list-style-type: none"> ● 15価 12,100円 ● 20価 13,200円

※2023年4月、65歳以上及び肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高い成人の方々に15価の接種が可能となりました。
※2024年4月から満65歳の方、および60~64歳の身障者手帳1級相当の方のみ定期接種の対象となります。
名古屋市は満66歳以上の方の助成が2024年度も継続されます。
それぞれの長所、短所があるため、2種類のワクチンを組み合わせて接種されることをお勧めします。
※2024年10月、65歳以上及び肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高い成人の方々に20価の接種が可能となりました。

●スケジュール

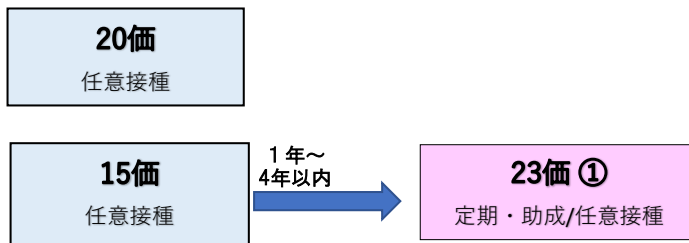
今回定期接種または助成を利用される方
以前23価ワクチンを接種したことがある方

定期接種・助成を利用したい方にお勧めです。



今回は定期接種を利用しない方

接種回数を少なくしたい方にお勧めです。



インフルエンザで起こる肺炎の6~7割は肺炎球菌によるものといわれています。
インフルエンザワクチン接種時には一緒に肺炎球菌ワクチンもご考慮ください。肺炎予防に有効です。
ご不明な点がございましたら、スタッフにお気軽にご相談ください。